

令和 7 年 11 月 10 日
公益財団法人塩事業センター

日本の台所を支えてきたロングセラー商品「食塩 1kg」紹介動画 「1kg の塩 その先には、日本中の暮らしがあります」を公開 「食塩」と塩事業センターをより知っていただくために

公益財団法人塩事業センター（東京都品川区、理事長：斎藤恭一）は、ロングセラー商品「食塩 1kg」の紹介動画「1kg の塩 その先には、日本中の暮らしがあります」を公開しました。「食塩 1kg」は、日本の海水からつくった、キャラクター「そるるんひめ」が目印の商品です。



「1kg の塩 その先には、日本中の暮らしがあります」より

■動画「1kg の塩 その先には、日本中の暮らしがあります」について

「食塩 1kg」は、昭和52（1977）年の発売以来、長年日本の台所を支えてきたロングセラー商品です。代表的な家庭用の塩商品として、全国各地への塩の安定的な供給を担うとともに、災害等の緊急時に備えて備蓄されるという役割も持っています。この度、当センターでは、「食塩」や、「食塩」を販売する塩事業センターについてより多くの方に知っていただくために、動画を作成し、本日公開しました。「食塩」がつくれ、運ばれて皆様の暮らしのなかでお使いいただいている様子を手書き鉛筆画調の短い動画（パラパラ漫画動画）でご紹介します。なお、動画には約 90 秒のフルバージョンと、約 30 秒のダイジェスト版があります。

本動画は、塩事業センターの公式 YouTube チャンネルや、公式サイトでご覧いただけます。

YouTube : <https://youtu.be/uRStWWpHN9c>
<https://youtu.be/wwwEApI4Dso> （ダイジェスト版）

公式サイト : <https://www.shiojigyo.com/product/list/shokuen/>
（商品情報もご覧いただけます。）



公式サイトの QR コード

■動画「1kg の塩 その先には、日本中の暮らしがあります」の内容



日本の海水からつくられています



厳しい品質管理により、一定品質を保っています



流通に携わる方々のおかげで皆様のお手元に届きます



料理や漬物など様々な用途にお使いいただいています

■「食塩 1kg」について

昭和 52 年に当時の日本専売公社から発売され、日本たばこ産業株式会社（塩専売事業本部）、そして当センターと販売元が変わりつつ、長年、代表的な家庭用の塩商品として親しまれてきました※。現在では、平成 25（2013）年に記載したキャラクター「そるるんひめ」が目印です。

※ 「食塩 1kg」は、1kg の包装品（袋包装）で重量ベースのシェアNo.1（KSP-POS（食品 SM、全国、2024 年 4 月から 2025 年 3 月）をもとに当センターにて集計）



発売当初のパッケージ

「食塩 1kg」を含む「食塩シリーズ※」の歴史については、当センターサイトにブランドヒストリーを掲載しています。

<https://www.shiojigyo.com/product/list/history/>

※ 「食塩シリーズ」には、「食塩 1kg」に加え、「食塩 5kg」、「食塩 500g」、「にがり食塩 800g」及び「食塩 減塩タイプ 200g」があります。